

森ノ宮医療大学、来

海の広がる
コスモスクエアに
大阪市内初の
鍼灸と理学療法の
大学が誕生します。



「森ノ宮医療大学」設置認可申請の報告

この度、学園は大学を設立すべく文部科学省に大学設置認可申請を行いました。森ノ宮医療大学、保健医療学部・鍼灸学科および理学療法学科（入学定員各60名予定）の2学科の4年制大学としてスタートし、平成19年4月開学の予定です。設置場所は大阪市住之江区の咲洲コスモスクエア駅前^{さきしま}で、大阪の都心部の医療系大学として注目を集めています。都心部にあった多くの大学が郊外へ移転するようになって久しいですが、郊外移転を促した大学設置に関する各種規制がこのほど解かれたのを機に、大阪の都心部で鍼灸と理学療法を学ぶ大学が新設される事例としては本学園が初となります。

現在、人口減少社会といわれ、次代を担う青少年たちへの教育環境に対しても高い質が要求されるようになっており、特に医療系の教育では人との触れあいの中で、教育、研究、臨床が実践されることが、一層大きな意味を持つようになっています。咲洲コスモスクエア地区は、今後マンション開発等が進み、地域住民への医療サービスとともに鍼灸・理学療法の基礎研究、臨床研究も大学として大いに期待できます。また、近隣にはWTCをはじめオフィスビルが林立し、各種企業との共同研究、アジアをはじめ諸外国への情報発信などへの取り組みも可能です。

市街地への交通アクセスも本町まで15分という好立地にあり、知の集積拠点として多くの方々に利用していただくことができます。

このように、地域への多大な貢献が期待できることから大阪市からも高い評価を受け、全面的なバックアップを受けることができました。卒業生の皆様にも、専門学校と共にこれまで以上に多面にわたって利用していただけるものと思っております。開学後は他の大学や教育・研究機関へのご協力もお願いしながら、カリキュラムを工夫しつつ、積極的に特色ある大学づくりをしていきたいと考えています。

補完代替医療や統合医療の考え方が一般化する中で、伝統医学の実証と解明は私たち後継者の責務として、ますます積極的に取り組んでいかなければならない課題です。スタート時点では学部教育に重点を置いた大学ではありますが、将来構想としては研究所を設け、大学院を設置し、さらに充実した研究拠点にしていきたいと考えています。

アメリカ合衆国では、鍼灸師を含め医療資格者の教育はすべてプロフェッショナルスクール（大学院大学）で行われています。今後日本においても、広い教養と高い倫理観、道徳観を備えた高度医療専門職者を養成するにふさわしい教育課程の整備が望まれます。それには現専門

